

実務経験証明書(見本)

年 月 日

一般社団法人日本機械学会 御中

勤 務 先:

所属長役職:

所属長氏名: 印

実 務 経 験 証 明 書

<見本>

計算力学技術者 2 級(** 分野の有限要素法解析技術者)認定試験の下記志願者が, 別添のとおり__年以上の実務経験を持ち, ** 規定(*)に定められた当該試験の受験資格を有することを証明する。

記

受験者氏名		生年月日	年 月 日(歳)
勤 務 先			
連 絡 先	住所:	TEL:	

【経 歴】

年 月	学歴(最終学歴)

年 月	職歴

以 上

<本書類は見本です。実際の試験には使用できませんのでご注意ください。>

実務経験証明書(見本)

<別 添>

所属長印

所属長印

【実務経歴】

<記入にあたっての注意>

- ・ 「業務名」「業務内容」「使用ソフト名」「自身の役割」の4点を明確に記入して下さい。
- ・ 同一期間内に複数のプロジェクトに従事していた場合、実務経歴としてその期間を複数回カウントすることはできません。
- ・ 「期間の計」と1枚目の「〇年以上」との整合性にご注意下さい。

年 月	期 間	業務名、業務内容、使用ソフト、自身の役割
【記入例】 20xx年3月～ 20xx年12月	10ヶ月	〇〇機器の強度設計。 △△ソフトを用いて〇〇機器の2次元軸対称弾性応力解析を行い、□□強度基準を適用して強度設計を行った。この業務においては、解析を担当。
期間の計	ヶ月	

※実務経験期間の合計 36ヶ月以上必要です。

【学術論文等】(参考)

題目	著者、雑誌名、巻、号、はじめのページ-おわりのページ、発刊年

<本書類は見本です。実際の試験には使用できませんのでご注意ください。>